

# 口腔アレルギー症候群

桃を食べると口がかゆくなるようなこととはないでしょうか。桃に限らず、特定の果物や野菜などを食べると口がかゆくなるという方は意外に多いようです。これは、口腔アレルギー症候群というじんま疹の一種で、花粉症を伴うことが多いのです。

花粉症といえばスギ花粉症が有名ですが、実はスギ以外にもいろいろな花粉が飛んでいます。その中に榛（はん）の木という木があり、この木の花粉症の方は口腔アレルギー症候群を起こしやすいと言われています。これは、榛の木の花粉の中のアレルギーを起す物質と、りんごや梨・桃などの果物の中のアレルギーを起す物質が、分子レベルで構造が似ているためです。そのため、榛の木花粉症の方は、現在は症状がなくても将来、口腔アレルギー症候群になってしまう可能性もあります。また、榛の木以外の花粉症でも口腔アレルギー症候群との関連が認められています。

口腔アレルギー症候群は、重症の場合には呼吸困難やショックを起こすこともあり、軽視できません。特定の食べ物で口がかゆくなるという方はお早目に相談下さい。

皮膚科 高谷 一

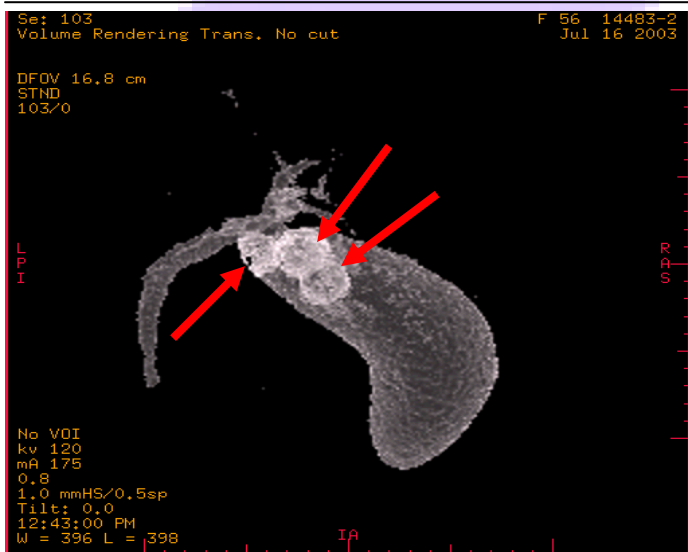
発行責任者 伊津野 脩  
発行者 竹内 秀樹

## 画期的検査

### 3DCT

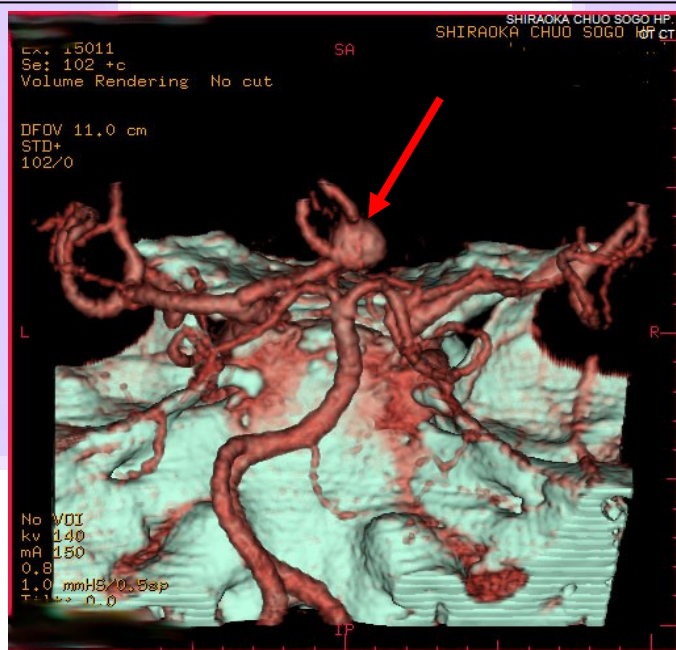
CT (Computed Tomography) コンピューター断層撮影)とはX線とコンピュータを使用し、人体の輪切りの画像を連続して写すことで、身体(頭部、頸部、胸部、腹部、骨盤、四肢)の内部を精密に検査する手段です。

身体内部をもっと正確に知るために、薬(造影剤)を使用する方法もあります。血管内や各臓器の血流状態が分かり、診断上、欠かせない情報



画像処理した3DCT画像

総胆管と胆嚢・胆嚢内の結石(矢印)。



脳動脈瘤(矢印)が良く分かる。

となります。しかし、これらの薬(造影剤)を使った検査は、すべての患者様に行われる訳ではなく、担当医が危険性よりも有益性の方が大きいと判断した場合に行われます。

また、現在使用しているヘリカルスキャンは、らせん状に連続してデータを収集する、今までにない画期的な検査方法です。この機能を利用して画像を立体的(3D)に診ることができ、病変部の位置関係が容易に把握できます。私達はこれを「3DCT」と呼んでいます。こういった機能や技術を使って、より精度の高い検査を行い、診断・治療に役立てています。

詳しい検査内容については、お気軽に医師または、放射線科へお尋ねください。

放射線科 新井 覚

# アミノ酸飲料について

テレビや店頭で様々なアミノ酸飲料を目にします。ダイエットに効果があると謳われている商品もあり、関心が高い割に詳細はあまりよく知られていないのが現状のようです。

確かに、アミノ酸は脂肪燃焼に関係していません。代謝を進めていく酵素類はタンパク質で出来ています。そのタンパク質を構成するのがアミノ酸です。そして、アミノ酸が十分に摂れている状態だと持久力が上がり、結果的に運動量が増えて消費エネルギーが増える、というわけです。その為、運動前に飲むのが一番効果的です。

また、アミノ酸は運動後の疲労回復や筋肉痛の軽減に効果があるとされ、スポーツ選手も活用しているようです。

しかし、いくらアミノ酸を摂取しても運動をしなければ脂肪は燃えません。体内に入っても自動的に酵素が脂肪を燃やすわけではありません。市販のアミノ酸飲料は一本当たり0~120kcalのエネルギーがあります。ダイエットのつもりで飲んでいても運動が不足すれば逆に、太ってしまう事もありますので、注意が必要です。

普通の食事をしていればアミノ酸が不足することはありません。まずはバランスのよい食事をし、それを補う程度にアミノ酸飲料を飲むと考えた方がよいでしょう。

栄養科 今西 清香

## 中 施 実 シ ョ ン テ ー リ ン グ リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 訪 問

今年6月より当院でも訪問リハビリテーションを開始しました。在宅での生活に際し、リハビリの必要性があるが通院が困難な患者様を対象に、私達理学療法士が訪問して実施しています。

具体的には、訓練が出来るようにベッドなど物の位置や向き・高さなどを調節することから始まり、機能訓練と並行して、能力・環境に合った動作の練習、ご家族に介助方法の指導や訓練の方向性を相談・検討するなど、多岐にわたります。

院内の訓練は、機能面を重視したアプローチが中心になりますが、在宅では、実際に生活する場において、どのように生活するのか、現実はどうなのか、能力は発揮できているのかなど、機能面以外にも、環境・社会的資源等を含めた大きな視野が必要で大切だと感じています。

実際に訪問リハビリテーションを始めてから、院内訓練だけでは気付かなかった事の発見があり、私を含めた全スタッフの更なる研鑽が必要だと痛感しています。患者様・ご家族が楽しく生活できるように、リハビリという専門性を活かして少しでもお力になりたい、と頑張っています。ご希望される方は担当のケアマネージャーさんにご相談ください。

リハビリテーション科 町田 和雅

### 小児科診療時間の変更 9/1

毎週火曜日午後の布瀬谷医師の診療を毎週月曜日午前の診療へ移動いたします。詳しくは受付までお問い合わせください。

## ホームページ開設しました

いよいよ当院でもホームページを開けました。当院の紹介や様々な案内などをご覧いただき、より多くの方に私たち『白岡中央総合病院』のことを知っていただけたら、と思います。

職員による手作りのため、至らない点が多々あると思いますが、皆様からご意見を頂きながら徐々に充実させていきたいと考えております。ページの更新も随時行いますので、未永いおつきあいをどうぞよろしくお願いいたします。

(編集委員 Y)

アドレス <http://www.scghp.jp>

### 理念

『安全で確実なわかりやすい医療』

### 行動指針

- 1、私達は、理解と同意のもとに安全で確実な医療を提供します。
- 2、私達は、わかりやすい言葉で説明することを心がけます。
- 3、私達は、患者さまの訴えや要望に心えるよう心がけます。
- 4、私達は、笑顔を忘れず、優しい言葉で接し、迅速な対応に心がけます。
- 5、私達は、保健・医療・福祉の連携を密にし、予防医学、地域の皆様の健康管理に積極的に取り組めます。